



# OK・4CUS

岡山健康経営を考える会 会報誌

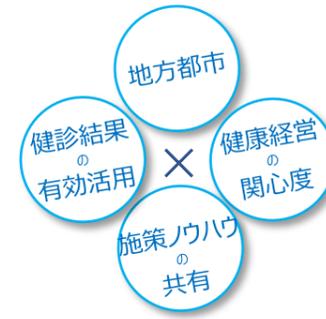
2023年創刊号

## 『岡山 健康経営を考える会』とは？

超高齢化が進む日本では、その生産性を維持する方法の一つとして「健康経営」の取り組みが、大企業を中心に注目されています。

一方で、日本の421万企業の99.7%は中小企業で構成されており、生産性維持、向上の観点からも中小企業の健康経営の実践が課題となっております。

岡山は健康経営の関心が高い！



岡山は経産省が推進する「健康経営優良認定制度」で認定される企業数が、地方としては最も多い県であり、健康経営の関心が高い県と言えます。

そこで、県内中小規模法人がこれまで以上に健康経営に関心を持ち、取り組みを促進、充実していくためにも、法人有志が連携して広く県内外の情報、事例等の取得を進めることが重要と考えました。

**健康経営とは？**  
健康経営とは、従業員の健康増進を重視し、健康管理を経営課題として捉え、その実践を図ることで従業員の健康の維持・増進と会社の生産性向上を目指す経営手法のこと

**健康経営優良法人認定制度とは？**  
地域の健康課題に即した取組や日本健康会議が進める健康増進の取組をもとに、特に優良な健康経営を実践している大企業や中小企業等の法人を顕彰する制度です。



岡山では466社が認定を受け、16社がプライム500を取得しており、その数も他県をはるかに上回っています。『岡山 健康経営を考える会』会員企業・団体では、24社が認定、4社がプライム500を取得されています。

それぞれの健康施策やノウハウを支障の無い範囲で共有し、重要と考えられる共通の課題については共同検討の機会を設けて、岡山の状況にマッチした施策開発、改善を目指すべく、今般『岡山健康経営を考える会』の設立に至ったものです。

このような取り組みは全国でも珍しく、先進的なものと考えられます。

『岡山健康経営を考える会』は企業と働く従業員の健康なために幸せを願う皆で学び、皆で実践することによって岡山の企業の発展と地方発の健康経営の在り方を全国に発信します。

## 『岡山健康経営を考える会』 2月10日に発足！ 32の会員企業で活動スタートします。



右から：株式会社ニッカリ代表取締役杉本宏、株式会社コンケン代表取締役社長小橋諭吉、株式会社フジワラテクノアート代表取締役社長藤原恵子(考える会会長)、セリオ株式会社代表取締役社長本郷旬、一般財団法人淳風会(事務局)稲岡 敬称略



東京大学大学院医学系研究科 総合放射線腫瘍学講座 特任教授 中川恵一先生

2023年2月10日(金)に、『岡山健康経営を考える会』以下「考える会」が、発起法人5社を含む会員企業・団体32社で発足しました。

同日13時からの発足会議において、『考える会』会則の確認、代表となる会長の選任、発足宣言発出が執り行われました。

その後会場を移し、発足記念式典ならびに記念講演として東京大学大学院特任教授の中川先生を講師とする「がん対策は経営課題」講演会を開催、がん対策と健康経営の関係性について学ぶことができました。

### 会員企業33社 (2023年4月現在) 50音順 敬称略

- |                   |             |                 |
|-------------------|-------------|-----------------|
| 株式会社荒木組           | 倉敷レーザー株式会社  | ★株式会社ニッカリ       |
| オーエム機器株式会社        | ★株式会社コンケン   | ネットヨタ山陽株式会社     |
| オーエム産業株式会社        | 桜田工業株式会社    | 備商株式会社          |
| 岡山ガス株式会社          | 有限会社三協鋳螺    | 備前化成株式会社        |
| 一般社団法人岡山県商工会議所連合会 | 山陽環境開発株式会社  | 藤クリン株式会社        |
| 株式会社岡山スポーツ会館      | シーアール物流株式会社 | ★株式会社フジワラテクノアート |
| 株式会社カートップ         | ★一般財団法人淳風会  | 双葉車輛株式会社        |
| カシスコミュニケーション株式会社  | ★セリオ株式会社    | 水島運搬機株式会社       |
| カジノ株式会社           | ダイヤ工業株式会社   |                 |
| 片山工業株式会社          | 株式会社竹本商事運輸  |                 |
| 菅公学生服株式会社         | 株式会社タック     |                 |
| 関西プラスチック工業株式会社    | にいみ清掃株式会社   |                 |

<3月15日入会>  
株式会社岡山高島屋

### 会員企業随時募集中!!

- ①法人・団体名 ②業種 ③従業員数 ④代表者・担当者 ⑤連絡先 ⑥加入健保  
①～⑥を以下のアドレスまでご連絡ください

ok4@junpukai.or.jp

『岡山 健康経営を考える会』事務局：一般財団法人 淳風会  
岡山市北区大供2-3-1 TEL：086-226-2666(代表)

「健康経営」はNPO法人健康経営研究会により商標登録されています



岡山健康経営を考える会発足記念講演会  
 演題「がん対策は経営課題」  
 東京大学大学院医学系研究科  
 総合放射線腫瘍学講座 特任教授 中川恵一先生

2023年2月11日 山陽新聞朝刊 7ページ  
**健康に配慮した経営を**  
**岡山県内32社・団体 考える会発足**  
 従業員の心身の健康に配慮した経営を目指す「岡山健康経営を考える会」の発足記念式典が10日発足し、岡山県内で32社・団体が加盟し、勉強会などを開催して生産性向上や労働力確保につなげる。式典には製造や運輸、建設といった業種を幅広く、約70人が出席。活動計画として、専門家を招いた勉強会を開催し、健康経営の重要性を共有し、施策の開発や改善を推進する。岡山県内で32社・団体が加盟し、勉強会などを開催して生産性向上や労働力確保につなげる。式典には製造や運輸、建設といった業種を幅広く、約70人が出席。活動計画として、専門家を招いた勉強会を開催し、健康経営の重要性を共有し、施策の開発や改善を推進する。



2023年2月10日 RSK山陽放送 夕方報道  
 ©山陽新聞社 ©RSK山陽放送 無断複製・転載を禁じます

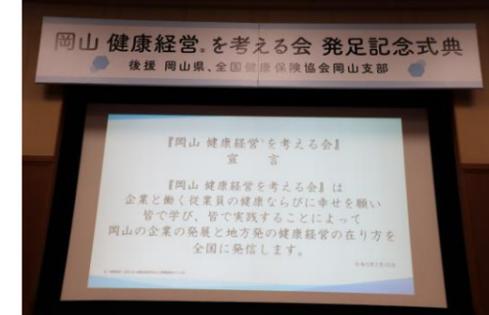
記念式典と講演会には山陽新聞、岡山放送(OHK)、テレビせとうちや、RSK山陽放送などの地元主要メディアも取材に來られ、同日夜刻の報道や、翌日朝刊にも『考える会』に関する記事を掲載いただきました。まだまだ注目度は低いかもしれませんが、こういったメディア露出が、会員企業で働く従業員やその家族の目に触れることで、会社への帰属意識や、健康意識向上にもつながると思います。

**メディアでも取り上げられました**  
 まずは『考える会』の会員企業・団体を増やしつつ、メディアも巻き込みながら少しずつ露出の機会を増やしていくことで、岡山の健康につながる大きな流れを作っていくものと確信しています。  
 会員企業・団体の皆様からのメディア露出に関するご協力も引き続きよろしくお願いいたします。

**発足会議と記念式典を開催**

発足記念式典では、事務局からの『考える会』の発足に至った背景や目的、そして活動方針などを発表。『考える会』会長の藤原会長より発足宣言のほかに、来賓として全国健康保険協会岡山支部支部長の國定様より、『考える会』の発足と今後の発展に対する期待などの祝辞を頂戴しました。  
 記念講演には『考える会』会員企業・団体に加え、**一般聴衆者40名が参加**。従業員のがん発症が経営課題に直結すること、それを未然に防ぐための方策としての健康経営の取り組みの一環としての早期発見がん検診支援の有効性など、

**【岡山健康経営を考える会宣言】**



**4月1日より本格始動!**

『岡山健康経営を考える会』は、いよいよ**2023年4月1日より具体的な活動を開始**することになります。年間の大まかなスケジュールとして  
**【総会】**年2回  
 上期総会8月9月上旬・下期総会3月中旬  
**【講演会】**年2回  
 講演会、総会と同時開催  
**【企業訪問】**年2回  
 5月・11月  
**【会報誌】**年4回の発行  
 4月・7月・10月・1月



中川先生の体験も交えて分かりやすく解説をいただきました。考える会としてこのような外部講師を招いた講演会なども計画してまいります。

**「がん対策は経営課題」より5つのポイント**

1. コロナ後、がん検診受診率が低下
2. がん検診受診率低下により、早期がんの発見が減り、進行がんが増えてしまった
3. がんについての知識の有無で運命が変わる
4. がんについて知らないことが最も「もったいない」
5. 「酒は百薬の長」は間違い。飲むと飲まないでは「がん」になる確率が違う

厚生労働省「がん対策推進企業アクション」も参考にしてみてください！  
 詳しくは [がんアクション](#)

企業訪問第一回については(株)フジワラテクノアート様のご厚意を賜り、5月に訪問させていただきました。同日は(株)フジワラテクノアート様の社内見学や健康経営への取り組み紹介、質疑応答を予定しております。  
 また、これとは別に会員の皆さまのご発意に基づき、実務者有志が適宜集まるテーマ別分科会、また健康経営優良法人申請健康経営度調査票の書き方に向けた勉強会も企画したいと考えております。こちらの勉強会は、調査票提出を加味し6月頃を予定しております。企業訪問及び分科会開催に関する詳細、参加申し込み方法については決まり次第事務局よりご連絡させていただきます。

**考える会のロゴと会報誌名が決定しました!**

「岡山健康経営を考える会」をローマ字で表記した「Okayama Kenko Keiei wo Kangeru Kai」の頭文字をベースに構成した2つのパターンのロゴを作成し、会員企業の皆様にアンケート形式にて投票をいただきました。

**岡山健康経営を考える会 会長あいさつ**

初代会長を拝命いたしましたフジワラテクノアートの藤原でございます。私は「社員がやりがいと夢を持つていきいきと働ける環境づくり」こそが自身の役目との想いで、20年以上試行錯誤を続けてまいりました。今、同じ志をもつ皆様と本会を発足できたことが大変喜ばしく、心より感謝申し上げます。

本会では、勉強会や事例研究、ノウハウ共有等を通じ、まずは県内企業の健康経営への取り組みを促進し、将来的には岡山発の健康経営モデルの全国への発信も目指してまいります。何卒ご理解とご協力のほどよろしくお願い申し上げます。

株式会社フジワラテクノアート 代表取締役社長 藤原恵子

桃感UPの緑を入れるアレンジはセリオさんからのアイデアです!

「O」と「K」と「4」を組み合わせ、あと一歩(一本を足す)の努力で地方の星となるイメージで構成。カラーは岡山を連想する桃色を採用、柔らかさと葉の躍動感を緑で表現

また会報誌の執筆の協力をいただける方を募集しています。ご関心のある企業・団体の方は事務局までご連絡ください。

加えて、本会報誌の名称についても考案、会報誌名は「**OK4CUSオーケーフォーカス**」としました。**岡山健康経営にFOCUSする**という意味です。ロゴ及び会報誌名に愛着を持っていただけると幸いです。